

HUG（ハグ）を体験しませんか！ カードゲームで学ぶ避難所運営

避難所運営ゲーム、「Hinanzo Unei Game」は避難所運営をみんなで考えるツールです。

避難所の体育館や教室に見立てた“平面図”に、避難者の状況を示した“カード”（年齢、性別、国籍やケガの程度、体調などそれぞれが抱える現状が記入されている）をいかに適切に配置するか、さらに避難所で発生する諸問題にどれだけ適切に対応していくかを“疑似体験”できます。

災害時に避難者を避難所まで安全に誘導することも大切ですが、避難所内で避難者が気持ちよく過ごすためには、適切な運営が必要です。

今回は、その運営側のメンバーとしての“行動の仕方”を学んでいただきたいと思います。



【講師】 特定非営利活動法人
愛知ネット事務局員
ないとう よう
内藤 瑤

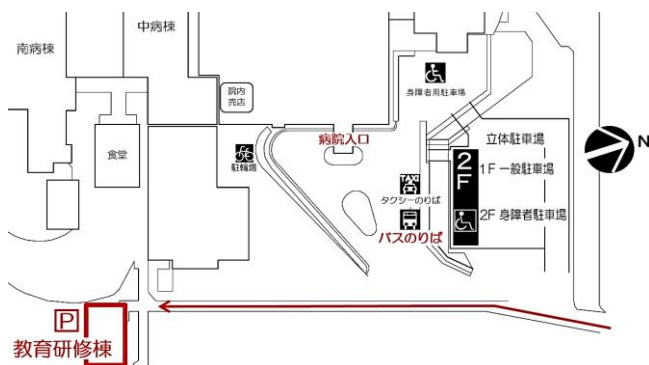
【講師歴】平成27年関東・東北豪雨、平成28年熊本地震などで災害救援活動を行う。
刈谷、知立、豊田、豊橋などで防災研修の講師を務める。



日 時 2016年9月11日（日） 13:00～15:00（受付12:30～）

場 所 国立長寿医療研究センター 教育研修棟

参加対象者 研修会受講者



会場へのアクセス

- ◆JR名古屋駅から
JR東海道線（上り）「大府駅」下車
- ◆JR東海道本線 大府駅から知多バス
（大府駅西口にて
森岡台行きまたはげんきの郷行き）
「長寿医療研究センター」下車

お車でお越しの際は、外来駐車場をご利用下さい。